

## 平成 22 年 3 月期 第 2 四半期決算概要

平成 21 年 11 月 16 日

会 社 名 ソニー損害保険株式会社

U R L <http://www.sonysonpo.co.jp/>

代 表 者 ( 役職名 ) 取締役社長 ( 氏名 ) 山本 真一

問合せ先責任者 ( 役職名 ) 経理部長 ( 氏名 ) 村上 敏也

T E L 03-5744-0320

( 百万円未満切捨て )

1 . 平成 22 年 3 月期第 2 四半期 ( 中間期 ) の業績 ( 平成 21 年 4 月 1 日 ~ 平成 21 年 9 月 30 日 )

(1) 経営成績

( % 表示は対前年中間期増減率 )

	正味収入保険料		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21 年 9 月中間期	33,620	10.8	1,537	30.3	1,034	48.0
20 年 9 月中間期	30,351	10.5	1,179	41.5	698	64.3

	1 株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1 株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
21 年 9 月中間期	2,586.08	
20 年 9 月中間期	1,746.83	

(2) 財政状態

	総 資 産	純 資 産	自己資本比率	1 株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21 年 9 月中間期	93,305	14,899	16.0	37,249.60
21 年 3 月期	86,698	13,678	15.8	34,195.48

(参考) 自己資本 21 年 9 月中間期 14,899 百万円 21 年 3 月期 13,678 百万円

2 . その他

(1) 中間財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更 ( 中間財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更に記載されるもの )

会計基準等の改正に伴う変更	無
以外の変更	無

(2) 発行済株式数 ( 普通株式 )

期末発行済株式数	21 年 9 月中間期	400,000 株	21 年 3 月期	400,000 株
期末自己株式数	21 年 9 月中間期	.. 株	21 年 3 月期	.. 株
期中平均株式数 ( 中間期 )	21 年 9 月中間期	400,000 株	20 年 9 月中間期	400,000 株

1. 中間財務諸表  
 (1) 中間貸借対照表

(単位：百万円)

	当中間会計期間末 (平成21年9月30日)	前事業年度の 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>資産の部</b>		
現金及び預貯金	4,129	2,819
有価証券	70,319	64,309
未収金	6,690	-
有形固定資産	283	270
無形固定資産	2,148	1,898
その他資産	3,853	12,139
繰延税金資産	5,880	5,260
資産の部合計	93,305	86,698
<b>負債の部</b>		
保険契約準備金	72,305	66,520
支払備金	16,816	15,729
責任準備金	55,489	50,791
その他負債	4,933	5,411
未払法人税等	1,290	556
リース債務	0	1
その他の負債	3,643	4,853
退職給付引当金	508	462
役員退職慰労引当金	24	37
賞与引当金	613	575
特別法上の準備金	19	12
価格変動準備金	19	12
負債の部合計	78,405	73,020

(単位：百万円)

	当中間会計期間末 (平成21年9月30日)	前事業年度の 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	20,000	20,000
資本剰余金		
資本準備金	20,000	20,000
資本剰余金合計	20,000	20,000
利益剰余金		
その他利益剰余金	25,113	26,147
繰越利益剰余金	25,113	26,147
利益剰余金合計	25,113	26,147
株主資本合計	14,886	13,852
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	13	173
評価・換算差額等合計	13	173
純資産の部合計	14,899	13,678
負債及び純資産の部合計	93,305	86,698

## ( 2 ) 中間損益計算書

( 単位：百万円 )

	前中間会計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当中間会計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
経常収益	30,713	33,993
保険引受収益	30,371	33,636
(うち正味収入保険料)	30,351	33,620
(うち積立保険料等運用益)	19	15
資産運用収益	321	341
(うち利息及び配当金収入)	335	342
(うち有価証券売却益)	5	7
(うち積立保険料等運用益振替)	19	15
その他経常収益	20	15
経常費用	29,533	32,455
保険引受費用	22,086	24,566
(うち正味支払保険金)	14,124	16,181
(うち損害調査費)	1,771	1,972
(うち諸手数料及び集金費)	539	627
(うち支払備金繰入額)	1,084	1,086
(うち責任準備金繰入額)	4,565	4,698
資産運用費用	14	13
(うち有価証券売却損)	-	12
(うち有価証券評価損)	14	-
営業費及び一般管理費	7,429	7,869
その他経常費用	4	6
経常利益	1,179	1,537
特別利益	2	-
特別法上の準備金戻入額	2	-
価格変動準備金戻入額	2	-
特別損失	63	28
固定資産処分損	63	21
特別法上の準備金繰入額	-	7
価格変動準備金繰入額	-	7
税引前中間純利益	1,118	1,508
法人税及び住民税	811	1,102
法人税等調整額	391	627
法人税等合計	-	474
中間純利益	698	1,034

## ( 3 ) 中間株主資本等変動計算書

( 単位 : 百万円 )

	前中間会計期間 ( 自平成20年 4月 1日 至平成20年 9月30日 )	当中間会計期間 ( 自平成21年 4月 1日 至平成21年 9月30日 )
<b>株主資本</b>		
<b>資本金</b>		
前期末残高	20,000	20,000
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	-	-
当中間期末残高	20,000	20,000
<b>資本剰余金</b>		
<b>資本準備金</b>		
前期末残高	20,000	20,000
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	-	-
当中間期末残高	20,000	20,000
<b>資本剰余金合計</b>		
前期末残高	20,000	20,000
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	-	-
当中間期末残高	20,000	20,000
<b>利益剰余金</b>		
<b>その他利益剰余金</b>		
<b>繰越利益剰余金</b>		
前期末残高	24,591	26,147
当中間期変動額		
中間純利益	698	1,034
当中間期変動額合計	698	1,034
当中間期末残高	23,892	25,113
<b>利益剰余金合計</b>		
前期末残高	24,591	26,147
当中間期変動額		
中間純利益	698	1,034
当中間期変動額合計	698	1,034
当中間期末残高	23,892	25,113

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当中間会計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
<b>株主資本合計</b>		
前期末残高	15,408	13,852
当中間期変動額		
中間純利益	698	1,034
当中間期変動額合計	698	1,034
当中間期末残高	16,107	14,886
<b>評価・換算差額等</b>		
<b>その他有価証券評価差額金</b>		
前期末残高	23	173
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)	149	187
当中間期変動額合計	149	187
当中間期末残高	172	13
<b>評価・換算差額等合計</b>		
前期末残高	23	173
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)	149	187
当中間期変動額合計	149	187
当中間期末残高	172	13
<b>純資産合計</b>		
前期末残高	15,385	13,678
当中間期変動額		
中間純利益	698	1,034
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)	149	187
当中間期変動額合計	549	1,221
当中間期末残高	15,934	14,899

## (4) 中間キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当中間会計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前中間純利益	1,118	1,508
減価償却費	262	239
支払備金の増減額(は減少)	1,084	1,086
責任準備金の増減額(は減少)	4,565	4,698
退職給付引当金の増減額(は減少)	19	45
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)	4	13
賞与引当金の増減額(は減少)	32	38
価格変動準備金の増減額(は減少)	2	7
利息及び配当金収入	335	342
有価証券関係損益(は益)	8	0
有形固定資産関係損益(は益)	2	3
無形固定資産関係損益(は益)	-	17
その他資産(除く投資活動関連、財務活動関連)の増減額(は増加)	1,214	1,613
その他負債(除く投資活動関連、財務活動関連)の増減額(は減少)	1,008	1,222
小計	6,958	7,680
利息及び配当金の受取額	364	404
法人税等の支払額	379	357
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,942	7,727
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有価証券の取得による支出	19,337	14,655
有価証券の売却・償還による収入	12,588	9,263
資産運用活動計	6,748	5,391
営業活動及び資産運用活動計	194	2,335
有形固定資産の取得による支出	83	45
その他	1,277	477
投資活動によるキャッシュ・フロー	8,109	5,915
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
財務活動によるキャッシュ・フロー	-	-
現金及び現金同等物に係る換算差額	-	-
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	1,166	1,812
現金及び現金同等物の期首残高	6,757	5,859
現金及び現金同等物の中間期末残高	5,591	7,671

## (5) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## 2. その他情報

### 損益状況の対前期比較

(単位：百万円)

科 目	期 別	前中間会計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当中間会計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	比較増減	増減率
元受正味保険料(含む収入積立保険料) (元受正味保険料)		30,181 ( 30,181 )	33,448 ( 33,448 )	3,267 ( 3,267 )	10.8 % ( 10.8 )
保 険 引 受 収 益 (うち正味収入保険料)		30,371 ( 30,351 )	33,636 ( 33,620 )	3,265 ( 3,269 )	10.8 ( 10.8 )
保 険 引 受 費 用 (うち正味支払保険金) (うち損害調査費) (うち諸手数料及び集金費)		22,086 ( 14,124 ) ( 1,771 ) ( 539 )	24,566 ( 16,181 ) ( 1,972 ) ( 627 )	2,480 ( 2,057 ) ( 200 ) ( 87 )	11.2 ( 14.6 ) ( 11.3 ) ( 16.2 )
資 産 運 用 収 益 (うち利息及び配当金収入) (うち有価証券売却益)		321 ( 335 ) ( 5 )	341 ( 342 ) ( 7 )	19 ( 7 ) ( 2 )	6.0 ( 2.1 ) ( 36.6 )
資 産 運 用 費 用 (うち有価証券売却損) (うち有価証券評価損)		14 ( - ) ( 14 )	13 ( 12 ) ( - )	0 ( 12 ) ( 14 )	6.8 ( - ) ( 100.0 )
営 業 費 及 び 一 般 管 理 費 (保険引受に係る営業費及び一般管理費)		7,429 ( 7,408 )	7,869 ( 7,831 )	440 ( 423 )	5.9 ( 5.7 )
そ の 他 経 常 損 益		16	9	6	42.6
経 常 利 益 (保険引受利益)		1,179 ( 876 )	1,537 ( 1,238 )	357 ( 361 )	30.3 ( 41.3 )
特 別 利 益		2	-	2	100.0
特 別 損 失		63	28	35	55.5
特 別 損 益		61	28	33	-
税 引 前 中 間 純 利 益		1,118	1,508	390	34.9
法 人 税 及 び 住 民 税		811	1,102	290	35.8
法 人 税 等 調 整 額		391	627	235	-
法 人 税 等 合 計		-	474	-	-
中 間 純 利 益		698	1,034	335	48.0
諸比率	正味損害率	52.4%	54.0%		
	正味事業費率	26.2%	25.2%		

(注) 1. 保険引受利益 = 保険引受収益 - ( 保険引受費用 + 保険引受に係る営業費及び一般管理費 ) ± その他収支  
なお、その他収支は自動車損害賠償責任保険等に係る法人税相当額などでありませう。

2. 諸比率は次の算式によっております。

正味損害率 = ( 正味支払保険金 + 損害調査費 ) ÷ 正味収入保険料 × 100

正味事業費率 = ( 諸手数料及び集金費 + 営業費及び一般管理費 ) ÷ 正味収入保険料 × 100

( なお、営業費及び一般管理費は保険引受に係るものに限ります。 )



種目別保険料・保険金

元受正味保険料

(単位：百万円)

種目	期別	前中間会計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)			当中間会計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)		
		金額	構成比	増減率	金額	構成比	増減率
			%	%		%	%
火災		165	0.5	24.7	137	0.4	16.9
海上		-	-	-	-	-	-
傷害		3,284	10.9	5.4	3,442	10.3	4.8
自動車		26,731	88.6	11.1	29,868	89.3	11.7
自動車損害賠償責任		-	-	-	-	-	-
合計		30,181	100.0	10.5	33,448	100.0	10.8

正味収入保険料

(単位：百万円)

種目	期別	前中間会計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)			当中間会計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)		
		金額	構成比	増減率	金額	構成比	増減率
			%	%		%	%
火災		8	0.0	4.4	6	0.0	23.0
海上		19	0.1	11.1	7	0.0	62.3
傷害		3,430	11.3	7.8	3,563	10.6	3.9
自動車		26,628	87.7	11.1	29,752	88.5	11.7
自動車損害賠償責任		265	0.9	6.6	291	0.9	9.5
合計		30,351	100.0	10.5	33,620	100.0	10.8

正味支払保険金

(単位：百万円)

種目	期別	前中間会計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)			当中間会計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)		
		金額	増減率	正味損害率	金額	増減率	正味損害率
			%	%		%	%
火災		0	50.3	77.4	0	1.5	76.0
海上		8	18.0	44.4	1	82.3	20.8
傷害		619	9.0	20.7	705	13.9	22.0
自動車		13,256	13.5	56.1	15,216	14.8	57.5
自動車損害賠償責任		239	10.2	90.2	258	7.6	88.7
合計		14,124	13.2	52.4	16,181	14.6	54.0

## 有価証券

### 1. 満期保有目的の債券で時価のあるもの

(単位：百万円)

種類	当中間会計期間末 (平成 21年 9月 30日)			前事業年度末 (平成 21年 3月 31日)		
	中間貸借対照表 計上額	時価	差額	貸借対照表 計上額	時価	差額
公社債	48,696	49,380	683	43,678	44,188	510
外国証券	997	1,004	6	1,097	1,109	11
合計	49,694	50,384	690	44,776	45,298	522

### 2. 子会社株式及び関連会社株式で時価のあるもの

当中間会計期間末(平成 21年 9月 30日)及び前事業年度末(平成 21年 3月 31日)

該当事項はありません。

### 3. その他有価証券で時価のあるもの

(単位：百万円)

種類	当中間会計期間末 (平成 21年 9月 30日)			前事業年度末 (平成 21年 3月 31日)		
	取得原価	中間貸借対照表 計上額	差額	取得原価	貸借対照表 計上額	差額
公社債	17,061	17,082	20	16,666	16,492	173
合計	17,061	17,082	20	16,666	16,492	173

### 4. 時価評価されていない主な有価証券の内容及び中間貸借対照表(貸借対照表)計上額

当中間会計期間末 (平成 21年 9月 30日)	前事業年度末 (平成 21年 3月 31日)
(1)満期保有目的の債券 該当事項はありません。	(1)満期保有目的の債券 該当事項はありません。
(2)子会社株式及び関連会社株式 該当事項はありません。	(2)子会社株式及び関連会社株式 該当事項はありません。
(3)その他有価証券 その他 3,542百万円	(3)その他有価証券 その他 3,040百万円

## リスク管理債権

該当事項はありません。

## ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

	当中間会計期間末 (平成 21 年 9 月 30 日)	前事業年度末 (平成 21 年 3 月 31 日)
(A)ソルベンシー・マージン総額	26,502	24,195
資本金又は基金等	14,886	13,852
価格変動準備金	19	12
危険準備金	4	3
異常危険準備金	11,572	10,500
一般貸倒引当金	-	-
その他有価証券の評価差額(税効果控除前)	18	173
土地の含み損益	-	-
払戻積立金超過額	-	-
負債性資本調達手段等	-	-
控除項目	-	-
その他	-	-
(B)リスクの合計額 $(R_1+R_2)^2+(R_3+R_4)^2+R_5+R_6$	5,127	4,872
一般保険リスク( $R_1$ )	4,342	4,097
第三分野保険の保険リスク( $R_2$ )	0	0
予定利率リスク( $R_3$ )	9	8
資産運用リスク( $R_4$ )	308	294
経営管理リスク( $R_5$ )	158	150
巨大災害リスク( $R_6$ )	615	614
(C)ソルベンシー・マージン比率 [ (A) / { (B) × 1/2 } ] × 100	1,033.6%	993.0%

(注) 上記の金額及び数値は、保険業法施行規則第 86 条及び第 87 条並びに平成 8 年大蔵省告示第 50 号の規定に基づいて算出しております。

### <ソルベンシー・マージン比率>

- ・損害保険会社は、保険事故発生の際の保険金支払や積立保険の満期返戻金支払等に備えて準備金を積み立てておりますが、巨大災害の発生や、損害保険会社が保有する資産の大幅な価格下落等、通常の予測を超える危険が発生した場合でも、十分な支払能力を保持しておく必要があります。
- ・こうした「通常の予測を超える危険」を示す「リスクの合計額」(上表の(B))に対する「損害保険会社が保有している資本金・準備金等の支払余力」(すなわちソルベンシー・マージン総額：上表の(A))の割合を示す指標として、保険業法等に基づき計算されたのが、「ソルベンシー・マージン比率」(上表の(C))であります。
- ・「通常の予測を超える危険」とは、次に示す各種の危険の総額をいいます。
 

保険引受上の危険 (一般保険リスク) (第三分野保険の保険リスク)	: 保険事故の発生率等が通常の予測を超えることにより発生し得る危険(巨大災害に係る危険を除く)
予定利率上の危険 (予定利率リスク)	: 実際の運用利回りが保険料算出時に予定した利回りを下回ることにより発生し得る危険
資産運用上の危険 (資産運用リスク)	: 保有する有価証券等の資産の価格が通常の予測を超えて変動することにより発生し得る危険等
経営管理上の危険 (経営管理リスク)	: 業務の運営上通常の予測を超えて発生し得る危険で上記 ~ 及び以外のもの
巨大災害に係る危険 (巨大災害リスク)	: 通常の予測を超える巨大災害(関東大震災や伊勢湾台風相当)により発生し得る危険
- ・「損害保険会社が保有している資本金・準備金等の支払余力」(ソルベンシー・マージン総額)とは、損害保険会社の純資産(社外流出予定額等を除く)、諸準備金(価格変動準備金・異常危険準備金等)、土地の含み益の一部等の総額であります。
- ・ソルベンシー・マージン比率は、行政当局が保険会社を監督する際に活用する客観的な判断指標のひとつであります。その数値が 200%以上であれば「保険金等の支払能力の充実の状況が適当である」とされております。